

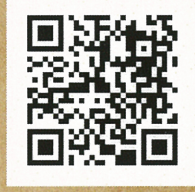
心細廟(みつむびょう)へのオモイ



もし、もう一度
会うことが出来たなら
何と声をかけますか？

別れの縁の中で、さみしさや安堵、言いようのない感情がふと沸き起るとき、誰にもその気持ちを打ち明けることができなかつたならば、伝えることができなかつたなら、人は孤独を感じるのかもしれない。そのオモイをどうぞ墓前にて、お寺にてお話をください。清心寺は皆さんの心の内にあるオモイを細(つむぐ)場所でありたいと思います。お墓参りの際、亡き方との対話の中で、皆さんがオモイをつむいでゆくとき、その対話はきっと皆さまの心を温めるものだと思います。心細廟 亡き方を案ずるのではなく案じられた私をともに見つめさせてくださいませよう。

有縁の方々とお会いしたことを
よろこび
ともに歩むお寺を目指します



〒311-1245
茨城県ひたちなか市館山9001

☎ 029-262-2822

<http://tanakayama-seishinji.jp>

清心寺合同墓 心細廟



浄土真宗本願寺派

田中山

清心寺

よくあるご質問

◎宗旨・宗派は関係ありますか？

在来仏教の方であれば、宗旨・宗派は一切問いません。しかし、納骨後の法要は浄土真宗の儀礼に従い、清心寺にて執り行わせて頂きます。

◎遺骨はどのように埋葬されますか？

納骨形式によって埋葬方法が変わります。蓮華壇納骨は、モニュメント奥にある蓮華壇にて骨壺のまま埋葬致します。合祀型はモニュメント下部に埋葬致します。

◎お墓参りはできますか？

伝統的なお墓同様、正面から献花やお線香を手向け参拝する事が出来ます。

◎蓮華壇納骨は何年間使用できますか？

他所の合同墓の多くは、年月を区切り合祀するようですが、心絀廟では一度蓮華壇にてお預かりしたご遺骨を合祀することは致しません。

納骨形式

蓮華壇納骨

ご遺骨を心絀廟内蓮華壇に
埋葬致します。 永代冥加懇志
お一人様20万円

合祀

ご遺骨を心絀廟内にある、
合祀型の永代納骨墓に埋葬
致します。 永代冥加懇志
お一人様10万円

※他に分骨型の納骨形式もございます。
※永代冥加懇志にすべて含みます。年間管理費はございません。
※別途ご希望により墓誌への名入れも承ります(名入れ料2万円)。

つながるプロジェクト



近年多発する天災によって行き場を失った方々に、少しでも前を向いていただきたいという思いから、皆さまからお預かりしました永代使用懇志は、墓地運営の他にその一部をボランティア活動に使わせて頂いております。

※上記写真左側は東日本大震災で被災した親子を書き続ける小林憲明さんの作品を、お盆に合わせて展示いたしました。もう一枚は豪雨により決壊した千曲川での支援活動として、ひたちなか特産のサツマイモで焼き芋パーティーをした時の写真です。

清心寺は慶長元年(1596)に建立され、以後420年以上続く浄土真宗本願寺派の寺院です。

第16代 住職 釋廣神

元茨城県教誨師会会長
築地本願寺恒例二法要法要部長
特別法務員・本願寺派布教使

第17代 副住職 釋廣樹

第25代
全国浄土真宗青年僧侶協議会理事長
第27代
東京教区青年僧侶連絡協議会理事長
特別法務員・本願寺派布教使



「西方浄土」という言葉がある。

お浄土は西の彼方にあるという意味で使われる言葉ですが勿論、西に行けばお浄土があるという話ではありません。西は太陽の沈む方角。その方角を眺めつつ、多くの方々が自分のいのちの帰する場所を重ね味わってこられました。つまり、西という方角はお浄土の象徴として語り継がれてきたものなのです。清心寺は館山の西側に位置し、心絀廟からは、茜色に染まるひたちなかの田園地帯を眺める事が出来ます。その景色を眺める時、ふと亡き方を思い出し、私が歩むべき道を味わっていただきたいと思います。

